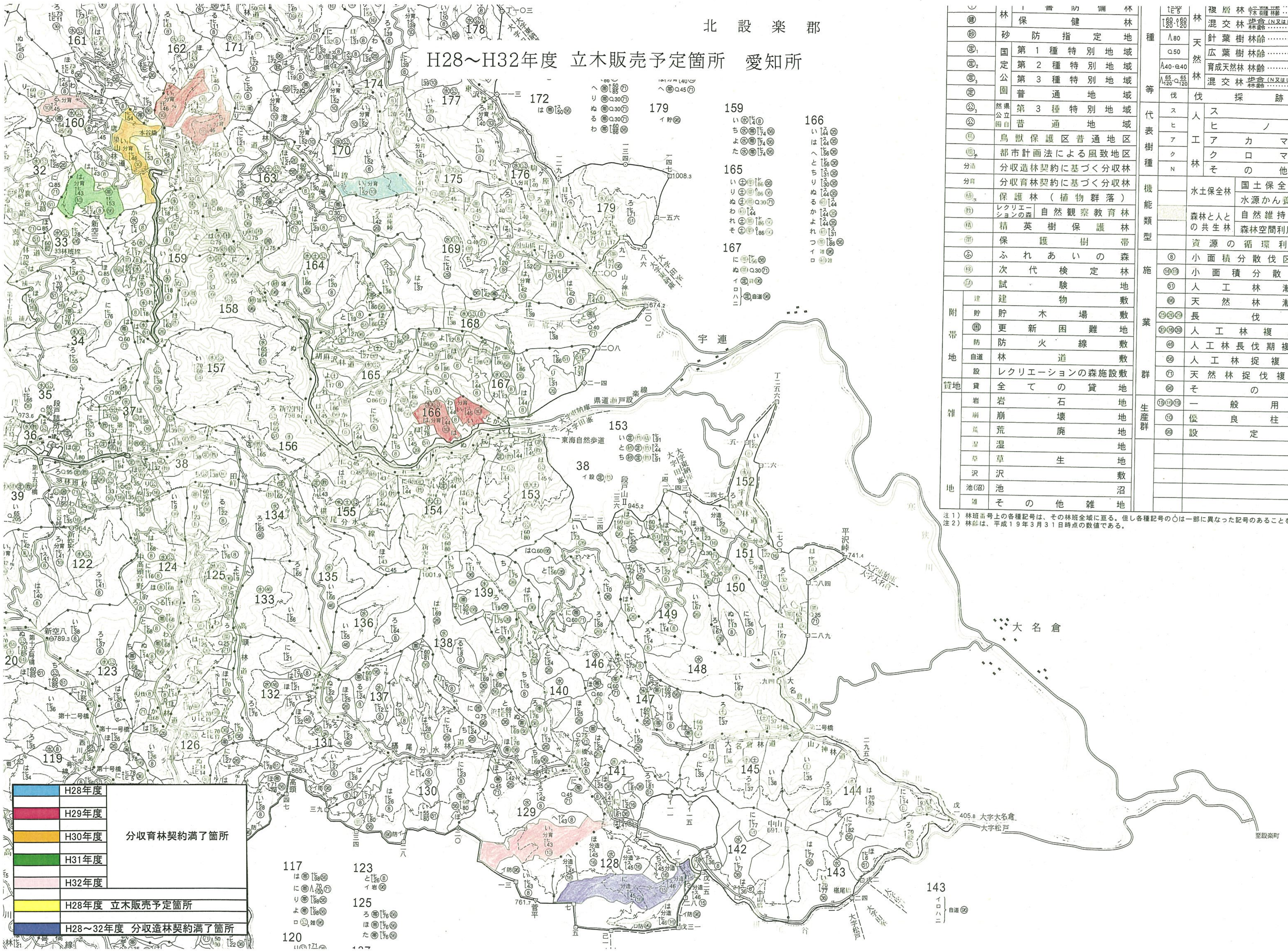
H28～H32年度 立木販売予定箇所 愛知所


北設楽郡
宇連
大名倉
大字大名倉
大字松戸
至設楽町
東海自然歩道
県道南戸設楽線
段戸山
平沢峠
湛尾分水林道
胡麻沢林道
本谷橋
33林班境
38林班境
第十号橋
第十一号橋
第十二号橋
第十三号橋
第十五号橋
161
162
171
178
160
32
172
179
159
166
177
174
170
163
175
176
165
167
169
33
164
158
168
34
157
35
37
36
156
166
153
38
39
134
155
154
152
151
150
122
124
125
133
135
139
149
136
138
123
146
148
20
132
137
140
147
119
126
131
141
145
144
130
129
142
143
128
117
123
125
120

①	林	害防備林
㊓	林	保健林
㊉		砂防指定地
㊅₁	国定公園	第1種特別地域
㊅₂	国定公園	第2種特別地域
㊅₃	国定公園	第3種特別地域
㊅	国定公園	普通地域
㊣₃	県立自然公園	第3種特別地域
㊣	県立自然公園	普通地域
㊬		鳥獣保護区普通地区
㊯チ		都市計画法による風致地区
分造		分収造林契約に基づく分収林
分育		分収育林契約に基づく分収林
㊭ホ		保護林（植物群落）
㊫	レクリエーションの森	自然観察教育林
㊮		精英樹保護林
㊰		保護樹帯
㊿		ふれあいの森
㊱		次代検定林
㊲		試験地
建	附帯地	建物敷
貯	附帯地	貯木場敷
㊳	附帯地	更新困難地
防	附帯地	防火線敷
自道	附帯地	林道敷
設	附帯地	レクリエーションの森施設敷
貸	貸地	全ての貸地
岩	雑地	岩石地
崩	雑地	崩壊地
荒	雑地	荒廃地
湿	雑地	湿地
草	雑地	草生地
沢	雑地	沢敷
池(沼)	雑地	池沼
雑	雑地	その他雑地

種等	↑ヒ 5	林	複層林 下木 樹種 林齢 …… ヒノキ 5年
種等	↑$\frac{60}{20}$・↑$\frac{60}{20}$	林	混交林 歩合（N又はL）… 60％ / 林齢 …… 20年
種等	Λ80	天然林	針葉樹林齢 …… 80年
種等	Q50	天然林	広葉樹林齢 …… 50年
種等	Λ40・Q40	天然林	育成天然林 林齢 …… 40年
種等	Λ$\frac{65}{120}$・Q$\frac{65}{120}$	天然林	混交林 歩合（N又はL）… 65％ / 林齢 …… 120年
種等	伐		伐採跡地
代表樹種	ス	人工林	スギ
代表樹種	ヒ	人工林	ヒノキ
代表樹種	ア	人工林	アカマツ
代表樹種	ク	人工林	クロマツ
代表樹種	N	人工林	その他針
機能類型		水土保全林	国土保全タイプ
機能類型		水土保全林	水源かん養タイプ
機能類型	▨	森林と人との共生林	自然維持タイプ
機能類型		森林と人との共生林	森林空間利用タイプ
機能類型			資源の循環利用林
施業群	⑧		小面積分散伐区枝打
施業群	⑯⑲		小面積分散伐区
施業群	(51)		人工林漸伐
施業群	(66)		天然林漸伐
施業群	㉕㉖㉙		長伐期
施業群	㉟㊱㊴		人工林複層伐
施業群	㊻		人工林長伐期複層伐
施業群	(56)		人工林捉複層型
施業群	(71)		天然林捉伐複層型
施業群	(96)		その他
生産群	⑮⑯⑲		一般用材
生産群	⑩		優良柱材
生産群	(99)		設定外

注１）林班番号上の各種記号は、その林班全域に亘る。但し各種記号の○は一部に異なった記号のあることを表す。
注２）林齢は、平成１９年３月３１日時点の数値である。

🟦	H28年度	分収育林契約満了箇所
🟥	H29年度	分収育林契約満了箇所
🟧	H30年度	分収育林契約満了箇所
🟩	H31年度	分収育林契約満了箇所
▨	H32年度	分収育林契約満了箇所
🟨	H28年度　立木販売予定箇所	
🟪	H28～32年度　分収造林契約満了箇所	